

令和6年度

豊田市博物館の学校活用ガイド【概要版】

21世紀型 豊田市博物館 で

アツティブ・ラーニングツアー

に出かけよう

● 博物館のフィールドで
展示室で
豊田市域で・・・

● み 観察したこと
触れたこと
感じたことを

● 自由につなげて考え
新しい何かを見つける
導き出す

感じる

(み)
観察る



考える



触れる



見つける

導き出す



様々な学年・教科に合わせた 学習プログラムモデル

小学1・2年生

- 【生活】 いきものなかよし きせつとなかよし
—自然と触れ合おう—



博物館の観察池、どんぐりの森周辺で生き物をつかまえて観察をすることができます。

- 【生活】 ふゆとなかよし
—博物館で昔あそびを体験しよう—



博物館のむかしの家でけん玉やこまなどの昔あそびを体験できます。

- 【国語】 かさこじぞう
—物語に出てくる蓑や笠を着たり触れたりしよう—



物語に出てくる^{みの}蓑や笠などを実際に着たり、触れたりして、物語の世界を体験できます。

小学3年生

- 【社会】 道具とくらしのうつりかわり
—博物館で昔のくらしを体験しよう—



様々な古い道具に触れながら、昔の人々の知恵や工夫を学べます。

- 【理科】 こん虫の体の仕組みを調べよう



標本セットを使って、こん虫の体のつくりをじっくりと観察することができます。

他にもたくさんの

学習プログラムモデル

があります

小学6年生

- 【図工】 この筆あと、どんな人？
—美術館へ行こう—



美術館にあるクリムトの作品などで対話型鑑賞を行う活動や様々な美術作品の鑑賞ができます。

- 【社会】 人々のくらしと身分
—挙母の城下町を調べよう—



七州城図の読み取りや、城下町を歩いての調査を通して、江戸時代の挙母の城下町の様子について理解を深めます。

- 【理科】 豊田の岩石と火山



風化花こう岩や矢作川の砂に含まれている鉱物を観察することで、花こう岩のつくりを学びます。

中学1年生

- 【社会】 縄文のむらから古墳のくにへ
—豊田の古代人って、どんなくらし？—



縄文、弥生時代の土器や石器を観察して、当時の生活の様子を学べます。

- 【理科】 豊田の地層と化石
—豊田の土地の変化を推測しよう—



豊田の岩石から取り出した化石を観察して、豊田市域の土地の変化を推測します。

- 【美術】 美のタイムトラベル
—土器の文様から当時の人々の思いを想像しよう—



形や文様に着目しながら縄文土器を観察し、デザインの工夫やよさについて感じたことを交流します。

豊田市の歴史や自然などの魅力が詰まった **博物館の学習プログラムモデル** をもとに、子どもたちが探究する授業を一緒につくりましょう！

小学4年生

- **【総合】豊田から考える環境と未来**
—ごみ問題と循環型のまちづくり—



展示や関係機関を活用して、循環型のまちづくりを進めていくために市民としてできることを考えます。

- **【国語】ごんぎつね**
—物語に出てくる「びく」「はりきりあみ」「火縄銃」を体験しよう—



物語に出てくる道具を体験しながら、場面の様子を具体的につかみ、登場人物の心情にせまります。

- **【道徳】西澤眞蔵が思い描いた未来とは？**



枝下用水を完成させた西澤眞蔵に焦点を当て、当時の道具の体験や枝下用水の見学を通して学習します。

小学5年生

- **【総合】豊田から考える環境と未来**
—自然災害と河川事業—



風化花こう岩を使いながら、豊田市域でおきた災害の原因を考え、災害に強いまちづくりを考えます。

- **【社会】自動車をつくる工業**
—自動車産業を支える豊田の珪砂—



自動車のガラスの原料である実物の珪砂を使って、自動車産業の仕組みや、資源の持続可能性について考えます。

- **【理科】流れる水のはたらき**



矢作川から採取した石や砂の様子を観察して、流れる水のはたらきを考えます。

中学2年生

- **【社会】開国と不平等条約**
—古文書を読んでペリー来航の影響を考えよう—



市内に残る古文書を読み取って、ペリー来航が豊田市域へ与えた影響を考えます。

- **【社会】戦国の世から天下統一へ**
—長篠合戦図屏風と火縄銃について調べよう—



長篠合戦図屏風や火縄銃を使って、織田信長の戦いの特徴や戦いの変化について学ぶことができます。

- **【美術】日本の美意識**
—高橋節郎館・茶室で美意識を学ぶ—



高橋節郎館にある漆工芸を活用した対話型鑑賞で、作品を味わいます。

※令和6年度は、高橋節郎館の使用ができません。

中学3年生

- **【道徳】行動する建築家 坂茂**
—社会のために自分は何ができるか考えよう—



博物館を設計した坂茂さんの思いや被災地支援の様子から、社会のために自分ができることを考えます。

- **【社会】長く続いた戦争と人々の暮らし**
—現地と実物資料から考えよう—



実物の戦時資料等から、戦時中の様子や当時の人々の暮らしを考えます。

博物館の学習プログラムモデル

- 詳細については
豊田市博物館の学校活用ガイド
【全体版】をご覧ください。

豊田市博物館



アクティブ・ラーニングツアー

活用の手順



豊田市博物館からの資料貸出

※貸出資料一覧は、豊田市博物館ホームページでご覧いただけます。
 ※資料貸出に関する詳細は、豊田市博物館までお問い合わせください。

貫頭衣を着て
縄文人の気分を
体験!



黒電話や炭火アイ
ロンなど、様々な
昔の道具を体験!



矢作川の岩石を使
って、流れる水の
はたらきを追究!



教室の中でもわくわく体験ができます!



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館

| | |
|--------|--|
| 住所 | 〒471-0034 豊田市小坂本町5丁目80番地 |
| 電話 | 0565-85-0900 (代表) 0565-32-6512 (博物館学習用) |
| FAX | 0565-85-0902 |
| E-mail | hakubutsukan@city.toyota.aichi.jp |
| ホームページ | https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp |